平成21(2009)年４月
～平成21(2009)年10月
明石市政の
活動報告
第２号

三好宏（みよしひろし）が行く!!

議員活動も３年目に入りました。

夢と元気と誇りの実現に向けて

本年９月11日、定例会にて一般質問に立ち、３項目12の質問をしました。その時の質疑応答の内容を抜粋・要約してご報告いたします。

一般質問　活気ある明石のまちへ

明石市プレミアム付商品券の利用状況と今後

質問・三好宏

プレミアム付商品券は本年５月25日に商工会議所と商店街連合会の協力のもと市内９５０以上の事業所が参加し、市内８ヵ所の商店街などで販売され、６月22日には５万セット、発行総額５億円、流通ベースでは５億５千万円を完売しました。これは、総額５億円のうち行政が10％の５千万円を補助するだけで地域経済に対して必ず経済効果として表れる有効な対策のひとつだと考えます。10月31日を使用期限とするこの商品券の現在の使用状況について、また、国の一次補正予算に創設された「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を財源として当市でも補正予算が組まれ、７千万円の予算計上をしている**プレミアム商品券第二弾**についてお聞かせ下さい。

答弁・平山産業振興部長

商品券の利用期間約５ヵ月のうち残り２ヵ月の現在の使用率は85・１％。また、参加店のうち全国展開している大型スーパー等市内８店舗での使用状況は８月末現在で約25・８％です。発行委員会と市とが協議を重ね、連携を密にして役割分担をしながら短い準備期間の中で推進したこの事業の第一弾は概ね順調に進められているものと考えております。

第二弾も、第一弾で培ったノウハウを有効に活用し、改善すべきところは実施してまいりたいと存じます。**第二弾の補助は第一弾同様５千万円で残額は事務費でございます。開催は11月以降の冬のボーナスシーズン、年末年始の商戦にご利用頂ける時期で実施**してまいりたい。規模は、第一弾同様５億５千万円で、商品券のＰＲ面や販売所での安全面など第一弾で苦労された点など検証しながら今後、発行委員会のメンバーと協議を重ね、市内での個人消費を喚起し、市内商業、地域経済の活性化により、有効に活用されるよう実施してまいります。

一般質問　安全で安心なまち明石へ

ＡＥＤ（自動体外式除細動器）の設置状況と今後

質問・三好宏

自動体外式除細動器「ＡＥＤ」は今や行政だけではなくＪＲ各駅や大型スーパー、スポーツクラブ、民間企業等にも設置され、地域の「安全・安心」への意識の高まりが顕著に表れているように思います。しかし、ＡＥＤを使える人はしっかりと育っているのでしょうか。また、設置箇所に関して行政ではどこまで把握ができているのか。さらに、設置場所を盛り込んだ地図の作成の検討や夜間の対応など今後についてお聞かせ下さい。

答弁・中島消防長

本市消防本部では平成17年10月よりＡＥＤの使用方法についての講習を実施。平成21年８月末現在のＡＥＤを用いた市民救命士講習受講者数は１万２７４８人。今後は、毎年約３千人の市民救命士を養成し、指導員の養成も併せて行うなど人材の育成に努めてまいります。

ＡＥＤの市内の設置状況は、平成21年４月１日現在、市関連施設91ヵ所に計１０６台、その他民間企業等では約87ヵ所に合計１１８台が設置されております。**事前に設置場所がわかっておく**

▲平成21年９月の定例会にて

明石市議会のインターネット中継もぜひご覧ください！
http://www.kensakusystem.jp/akashi-vod/index.html

皆様の疑問にお答えします　第２回

Q 議員さんの部屋ってどんなとこ？ A

議員の部屋は市役所の議会棟の１階と３階にあり、私の部屋は３階です。部屋は会派ごとに割り当てられるので、たとえば会派が一人しかいなければ、一人用のスペースの個室になり、私の新会派は８人なので、それなりのスペースを８人で使っています。部屋には人数分の机と椅子の他、デスクトップのパソコン、プリンター、ファクス兼用のコピー機が各１台と電話機が２台、あとは冷蔵庫、もちろん中身は空、が１台に来客用の応接セットがあります。

初めて部屋に入った時、びっくりしたのは机が昔ながらの重厚感漂う木製だったこと。もとも事務用品を扱う商売をしていたので、今ドキこんな机を使っている所があるのか、壊れた時、修理はどうするのかと心配に（笑）。

（写真右）秋ですが、まだうちわが必要な部屋です（右下）重々しい木製の机がずらり（下）お越しの際は、こちらのソファにご案内

パソコンは自分のノート型を持ち込むことも多いのですが、置いて帰ることは滅多にない。議会前こそ書類が散乱するけれど、普段の机周りは片づいてるほうですよ。書類を山積みして雪崩を起こしたり、持ち込んだおやつの食べカスだらけにしている議員も中にはいますけどね。

この部屋には、公務がない日はほぼ毎日行って、書類の確認をしたり、他の議員や市の担当者と打ち合わせをしたりします。でも、新政会８人全員が集まるのは議会開催中と月に１回程度、会派総会の時ぐらいですかね。この部屋にいるだけではまちの生の声を聞くことはできませんから、皆たいてい外で活動をしています。もっとも、議員の部屋には予約してくだされば入れるので、皆さん、お気軽にお越しください。

（右・下）今年４月22日に開催された明石青年会議所の入会説明会では、講師として演壇に立ちました

みよしひろし
三好宏

■プロフィール

1965年7月29日 明石市西明石生まれ（現在44歳）
花園小学校・望海中学校・明石商高校卒業
社団法人 明石青年会議所理事長（2002年度）
有限会社 みよしや 代表取締役（1990年～2006年）

■歴任

日本標準時のまち協議会 副会長
明石観光協会 理事
明石姉妹都市委員会 監事
明石市社会教育委員会 委員長
明石市文化博物館運営協議会 副会長
明石市トライやるウィーク推進協議会 委員
スポーツ・クラブ21運営委員会 委員
県立明石商高校学校評議員会 委員

■現在の役職

明石市議会議員
（文教厚生常任委員会・副委員長）
西明石商町自治会役員
西明石南商店街事業協同組合副理事長
西明石商町活性化委員会副委員長
明石市商店街連合会顧問
西明石連合商店会顧問
明石交通安全協会理事
社会福祉法人ゆたか福祉会理事
明石早朝野球連盟会長
少年野球西明石モンキーズ代表
明石青年会議所シニアクラブ幹事

お知らせ

①市民のバイブル!!『あかしシティナビ』新刊配布中
市制90周年を迎えるわがまち明石市の市政ガイドブック・あかしシティナビの新刊が出ました。各種イベント情報も満載！　問合：明石市広報課 TEL 078-918-5001

②11月の市制施行90周年イベントご案内
「NHKのど自慢」11月８日（日）市民会館にて
（※入場には整理券が必要です。）　問合：明石市広報課TEL078-918-5001
「ドリームベースボール」11月15日（日）明石公園第一野球場
（※入場には整理券が必要です。雨天の場合は市立中央体育館にて）
問合：明石市政策室TEL078-918-5010
「明石公園リレーマラソン」11月29日（日）明石公園
（※参加には事前申込が必要です。）問合：明石公園リレーマラソン実行委員会TEL06-6260-5060

③『三好宏が行く！』第２号のご意見・ご感想をお聞かせください。
素朴な疑問も募集中。右記・三好宏後援会事務所までお願いいたします。

明石市議会議員 三好宏活動報告
三好宏が行く!! 第２号
平成21(2009)年11月１日発行
編集・発行 三好宏後援会事務所
〒673-0041 明石市西明石南町2-15-4
Aスクエア202
TEL & FAX　078-922-0201
E-mail　ganbare@miyohiro.net
HPアドレス　http://miyohiro.net/

りますと、より安心ですので、どのような方法があるのか検討してまいりたいと考えております。また、夜間におきましては、深夜営業している店舗に設置して頂きますと24時間使用可能となりますが、設置費用や保安面から問題も生じてまいります。加えて、消防法に定められている消火器の設置義務と同様にすることは現状では困難ですが、設置普及について啓発していきたいと考えております。

一般質問

子どもたちに夢を！

明石市制90周年事業の進捗状況と今後

質問・三好宏

大正8年に明石市制が施行されて90周年の今年度、これから開催される周年事業がより素晴らしいものになることを願って質問をいたします。まず、**記念事業開催の目的と100周年をどのように見据えて進めているのか。**次に、90周年記念事業の冠付けをして行われた事業の成果、そして、今後開催予定の各事業の進捗状況と11月1日開催予定の記念式典のコンセプトについてお聞かせ下さい。

答弁・和田政策部長

先人たちの努力により今日の明石市が形成され、90周年を迎える節目の年にあたり、**市民一人ひとりが郷土愛を育み、まちに愛着と誇りが感じられるような事業を展開**していきたいと考えております。

「日本プラネタリウム協議会全国大会」や「市民まつり」を明石市制90周年の冠事業と位置づけることにより、広く市民の皆様に本年が市制施行90周年のお知らせをすることができたと考えております。

9月以降は、佐渡裕氏による兵庫県芸術文化センター管弦楽団演奏会、12回明石薪能など様々な事業が予定されております。さらに6月議会でご承認頂いた補正予算による「明石元気アップ事業」を記念事業と位置づけ、イベント等を順次実施していまいります。

11月8日に予定されている「**NHKのど自慢**」**公開放送**については、9月2日の観覧申込開始日より3日間で約1400件の申込がありました。11月15日予定の「**ドリームベースボール**」は地元少年を対象にした野球教室、プロ野球名球会等によるチームと地元チームとの対抗試合が主な内容で、10月初旬から入場整理券を市内各所で配布する予定です。これら今後実施する記念事業については、パンフレットを作成し、市民の皆様に配布する予定でございます。

90周年記念事業のコンセプトでございますが、節目の年にふさわしいものにしたいと考えております。豊かな自然や悠久の歴史、伝統文化といった明石の財産を守り、築き上げてきた先人の歩みに思いを馳せるとともに現在、市政にご協力頂いている方々のご功績を讃えることにより、これからの明石のまちの発展を願う気持ちをひとつにする良い機会です。**各行事がふるさとの皆様への愛着と誇りを一層深め、市民の皆様と10年後の100周年、さらに20年後、30年後の未来に輝く明石を共に創るという強い決意を込めた日にしたい**と考えておりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

3つの挑戦 着々進行中！

挑戦1 子どもたちに「夢」を！文化・芸術・スポーツの推進と教育環境の整備

今年度、私は明石市議会・文教厚生常任委員会副委員長をしており、明石市の教育に関することも担当しています。他には、福祉部・保健健康部・明石市民病院を担当）

初心を忘れることなく、明石の子どもたちが、大きな「夢」を持って文化・芸術・スポーツに一生懸命取り組めるよう、また、のびのびと個性豊かに育つ環境を整えています。

◇少年野球グラウンドの整備
JT大久保工場内のグラウンド開放。現在整備並びに試行中。

◇ドリームベースボールの開催
プロ野球名球会・OBクラブとの交流。平成21年11月15日、明石球場にて。

◇「NHKのど自慢」の開催
市制90周年記念事業として11月8日に明石市民会館にて公開生放送。

▶地元チームとの親善試合や野球教室を開くドリームベースボール

挑戦2 活気あるまちへの再生 商売人の「元気」アップ

8月の衆議院総選挙で新しい内閣が誕生しましたが、日本経済は未だ厳しい状況です。こんな時代だからこそ、時代の変化に惑わされず、しっかりと原点を貫く「明石の商売人の気概が大切です。まちの元気は商売人の元気から。まちが賑わえば、ひとも元気になります。まち賑わい、ひとに元気」を合言葉に商売人の元気アップに取り組んでいます。

◇「明石市商業振興条例」の制定へ
明石の商売人を元気にする条例。平成22年3月制定に向けて、検討委員会を立ち上げ進行中。

◇明石市プレミアム付き商品券の第二弾
本年5月に実施、大好評だったプレミアム商品券の第二弾を12月実施決定。

◇商店街活動への支援拡充
まちの安全・安心に貢献している街路灯電気代の補助事業などを実行。

◇時のウィーク事業への支援
年間を通じて時のまち明石を発信する事業として、明石マーチング・フェスタを10月25日明石公園で開催へ。

◇西明石商店街一番街通りの道路側溝整備
平成21年度中に完成予定で、現在調査中。

挑戦3 大人たちが「誇り」を持てる「安全で安心なまち明石」へ「終の住みか」をめざして

私はこの「明石のまち」が大好きです。もっともっと住みよい、いいまちになればと思っています。これからもずっとずっと住んでいたいと思える「誇りと安全で安心な、終の住みか」となるように地域のまちづくりに取り組んでいます。

◇JR西明石駅周辺整備構想の検討
西明石駅周辺地域の再整備に向けて、整備構想を検討する事業が進行中。

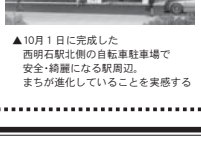
◇西明石の交流施設の検討事業
公的施設「市民センター等」の設置に向けた検討を進める事業が進行中。

◇ゲリラ豪雨等への浸水対策事業の強化
藤江川河川部の浸水被害の応急整備の完了と抜本的な対策計画を検討中。

◇西明石駅北・南の自転車駐輪場の完成
平成21年10月完成、明姫幹線側道も通りやすく明るく綺麗に整備も進行中。

◇松江公園の整備
憩いの場として、また地域防災公園として公園整備。平成23年3月完成予定。

▲計画面積1.1haの松江公園完成図


▲10月1日に完成した西明石駅北側の自転車駐輪場で安全・綺麗になる駅周辺。まちが進化していることを実感する

▲初日のおみこしパレードには老若男女問わずまちの人がこぞって参加してくれ、おまつりムードは最高潮に

▼オープニングは元気いっぱいの和太鼓で！

▲時のウィーク事業の一環として今年6月に開催されたふれあいフェスティバル西明石でのトンボン、当日はA級プロレスの人気レスラーも参戦(?)し、パフォーマンスを披露。子どもたちの人気を博した

▶まつり当日は、地域の福祉の充実などを目的とした赤い羽根共同募金の活動も展開。皆様のご理解、ご協力には心より感謝いたします

三好宏の自問自答

この夏の衆議院総選挙の結果、与野党逆転劇となり、国政は大きく変動しようとしている。民主党が打ち出した「官僚からの脱却」「政治家主導による国政の運営」に期待するところ。

そんな中、自由民主党総裁選に私たちが選んだ西村康稔代議士が立候補をした。

結果はご承知の通りだが、野党となった自民党の改革を掲げ、若手のリーダーとして論戦を繰り広げたことは、大変意義のある素晴らしい行動だったとエールを送りたい。

私は西村代議士が政治家でない頃から親交があり、当時から国政のこと、地域のこと、まちづくりのことなど、夜遅くまで語り合った。それが今お互いに、市政・国政と連携をしながら仕事をしていることは非常に感慨深いものだ。

その彼が日本の政治の中枢で活躍していることは、私たちの暮らしている明石にとっても大きな財産だと思う。今後も地域の代表である西村代議士の言動に注目と期待をしたい。

ところで、前回のコラムでも書いたが、西明石駅北側に2200台を収容する自転車駐車場が平成21年10月1日に完成した。これに合わせ駅南の自転車駐輪場も暫定的ではあるが、整備され有料化されている。その結果、西明石駅周辺の自転車駐輪場は、ほぼ全てが有料化となった。「今まで無料だったのに、なぜお金を取るのか」といった苦情も寄せられている。確かに、空気も汚さない、ガソリンも電気も要らない人力の自転車は最も身近で気軽な乗り物だろう。だからこそ、利用しやすいのだ。にも関わらずお金がかかるとなると、自転車の利点が減ってしまう。

だが、たとえば、駅前や周辺地域が整備されたとしても、以前のように駅前に自転車が煩雑にあったとしたら、どうだろう。まちを綺麗に安全にと整備した意味がなくなってくるのではないか。駐車場の有料化は、まちの整備には必要不可欠なものなのだ。明石市では全ての駅周辺での駐輪場の整備と有料化を目指している。この動きは、まちが進化していく中での第一歩なのだ。それをまちの人にご理解いただけるよう働きかけていかなければと思う。